

## 戸町保育園の食育について

生きることは食べることであり、食育は「知育、徳育、及び体育の基礎となるべきもの」となり、「子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけていくためには何よりも重要」です。一度の実践や指導で達成されるものではなく、少しずつ時間をかけながら繰り返し行うことで理解を深めて習慣化されるものです。戸町保育園では毎日の給食での取り組みを重視し、さらに色々な取り組みの中で、やさしく分かりやすい手立てを行うよう心掛けています。



長崎特産のきびなごを使っています

### 給食やおやつでの取り組み

職員給食も含めた完全給食を実施しています。旬の食材を使い、県産品を取り入れるよう心がけています。また、調理員さんとの会食で、作ってくれる人を身近に感じる機会が増えました。園児が栽培した食材を収穫して給食に使用することにより、苦手な食べ物でも見違えるように食べるようになりました。週に4回以上の手作りおやつは、子ども達が毎日楽しみにしています！



クラス懇談会の様子

### 相談役の巡回指導

月に2回、食育アドバイザーの神林光子相談役より給食の献立指導や調理指導・園児への食事指導・個別指導・食育指導・クッキング指導を行って頂いています。また、クラス懇談会時には朝ごはんの役割や健康寿命、塩分表示や糖の摂りすぎについての講話をしていただきました。



つわの皮むき体験に初挑戦!!

### 管理栄養士の巡回

給食時間に、使用している生の食材に触れさせ、食材の話をする事で食への興味・関心を深めます。さらに、子ども達の発達状況に応じてつわやとうもろこし等の皮むき体験やクッキングを提案しています。活動を通して食器の中の食材を当てる子や、献立名を覚えている子が増えました!また、食べることに積極的になり、食べてみようとする態度がでてきたように思います



園の離乳食とベビーフードの食べ比べ

### 離乳食・アレルギー個別面談

乳児期のお子さんを持つ保護者や、食物アレルギー等で医師からの食事指導指示書を提出して頂いた保護者への支援体制として、個別面談を行っています。園や家庭での様子を共有し、家庭と保育園の両方で食事を進めています。



感謝の気持ちを込めたプレゼント

### 地域との交流

11月の勤労感謝の日前には地元の業者さんへ子ども達が作った感謝状を手渡しに行きます

また、畑を貸して下さっている地域の方を招いてのクッキングを行っています! 去年はさつまいもクッキーを作りました